

北区立岩淵小学校 授業改善推進プラン

令和4年度 岩淵小学校

教 科	課 題	改 善 策
国 語	<ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の定着に個人差が大きく、全体的に基礎・基本の定着に課題が見られる。 ・特に「書くこと」についての苦手が伺える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎基本の定着のために、漢字など言語事項については個に応じたスモールステップでの指導を行う。 ・書くことに慣れるように、日常的に自分で思考して書く活動を多く取り入れる。
社 会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や国土の地理的特徴の理解に課題が見られる。 ・特に「都道府県の様子」や「国土の様子」について、自分事として捉えることができず、定着していないことが分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童一人一人がより身近な自分事として課題に向き合えるよう、提示資料を精選し丁寧に読み取らせ、読み取った内容をもとに自分の考えを表現する活動を十分に行っていく。 ・都道府県タイムや豆知識の時間などを設定し、児童の学習意欲を高めていく活動を実践していく。
算 数	<ul style="list-style-type: none"> ・「図形」「データの活用」「測定」の定着に課題が見られる。 ・「図形」では、作図、面積、体積、単位同士の関係等の知識理解、思考判断が不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の問題解決力を高めるために、継続的に知識確認・活用の時間「チャレンジタイム」を設定する。また、図形パズル、北コンで図形を動かすことなどを通し図形感覚、空間認知力を高める。 ・掲示物を工夫し、図形単元学習時以外でも基礎的な知識を常に確認できるようにする。また、図形クイズなどで興味・関心を高める。
理 科	<ul style="list-style-type: none"> ・重要語句、器具の使い方等の知識の定着に課題が見られる。 ・予想や仮説をじっくりたて、それを結論と比較することなど問題解決していくことが不足している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業の最初に前時までの重要語句等を確認する時間を設ける。 ・予想や仮説を立て、それに基づいて、観察・実験を行い、一人一人がしっかり思考し、問題解決の力を育てていく。 ・予想や仮説と結論を十分に比較して、自分の考えやまとめを書かせる。